

◎第1学年授業改善プラン

☆印については、ご家庭でも取り組んでいただけると嬉しいです。

	現状分析（児童の実態） ○成果 ●課題	・学校での取り組み（授業改善プラン） ☆家庭学習ポイント（保護者の方々へ）	チェック
国語	○音読では、言葉のまとまりや言葉の響きなどの気を付けて読んでいる。文字の練習では、はねやはらいに気を付けて書くことができている。 ●「や」「ゆ」「よ」「つ」が含まれる言葉の書き表し方や、「は」「を」「へ」の使い方を間違える児童が多い。	・授業で「や」「ゆ」「よ」「つ」が含まれる言葉集めや、「は」「を」「へ」を書き入れる習熟プリントに取り組みさせる。 ・授業で文を書く際に語句の使い方を繰り返し指導し、定着を図る。 ☆宿題には必ず目を通し、できたときはほめてあげましょう。宿題を親子でやってみる時間があるところで間違えたかなど、早期に保護者が気付き励まし言葉をかけてあげることができます。また、豊かな読書経験が語彙力の伸びにつながりますので、家でゆつくりと本を読める時間を作ってあげてください。	
算数	○加法や減法の計算は、概ねできている。 ●加法や減法の式の意味や数直線について理解が不十分である。	・問題解決型の学習、具体物などを用いた算数的活動を授業により多く取り入れることによって、計算などの意味の理解を深める。 ・授業で東京ベーシックドリルなどを取り入れ、知識・技能の定着を図る。 ☆宿題には必ず目を通し、できたときは、ほめてあげましょう。計算などは、親子でやってみることで正しい解き方が定着しています。学校での学習内容（時間や計算）を普段の生活場面で活用できるような声かけをしてみてください。	
生活	○身近な植物などの自然とのかかわりに関心をもち、見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなどの様々な活動の楽しさを味わっている。 ●自然と触れ合う機会が少ない。自然とのかかわりから気付いたことや体験したことを表現することが難しい。	・自然や動植物に触れる機会を多くもたせ、児童の活動を確保する。 ・観察や感想の視点をはっきりと示し、言葉で表しやすくする。また、よい表現をしている児童を全体に紹介し、広めるようにする。 ☆庭や公園の草花で、保護者の方が子供だった頃にやった遊びを一緒にしてみてください。また、日常生活の中で植物や動物、雲や雨風などの自然の様子を親子の話題にしてみてください。	
音楽	○楽しく音楽活動に取り組み、音楽に対する興味・関心をもっている。 ●歌ったり演奏したりすることを楽しみ、かかわり合いの中で、友だちと合わせて歌ったり演奏したりする喜びを味わう経験が、十分でない児童も見られる	・拍の流れにのって、歌ったり、リズムを打ったり、演奏したり、音楽をよく聴き感じ取ったことを体の動きで表したりするなど、多様な音楽活動を通して、音楽に親むようにする。 ・階名で歌い、鍵盤ハーモニカで短い旋律を吹くなどの、基礎的な積み重ね学習においては、必要に応じて補充学習も行い指導する。 ☆楽器を持ち帰った時は、学習している曲を聴き、息遣いや運指、音色の美しさなど、よい所を認めてあげましょう。また、思うように演奏できない場合は、助言をお願いします。保護者の方と一緒に、繰り返し練習する時間をつくりましょう。	
図工	○工作や絵に表すことを通して、心を開き、楽しく活動している。 ●完成までに工夫を凝らしたり、試行錯誤を繰り返したりする力が十分ではない。	・身近な材料や道具の使い方をより多く例示し、製作に取り入れられるように指導する。 ・できた作品を友だち同士で楽しく見ることにより、自分の作品へのヒントを得る機会を増やす。 ☆出来上がった作品のいいところをみつけて、たっぷり褒めてあげてください。伸び伸びと、いろいろな表現を試してみようという自信につながります。	
体育	○体育の授業に意欲的に参加する児童が多い。水遊びに関心をもち、進んで学習に取り組んでいた。 ○体力テストによると、男子は「握力」「立ち幅跳び」、女子は「シャトルラン」が全国平均よりやや高い。 ●男女共に「反復横跳び」が全国平均よりかなり低い。男子は「ボール投げ」、女子は「握力」「50m走」が特に全国平均より低い。	・初めての経験である運動遊びもスムーズに取り組めるようにし、運動量を十分に確保する。 ・俊敏性などを高めるために、鬼遊びや鉄棒遊びなどを授業に取り入れる。 ☆公園などで外遊びができるように声かけをしてみてください。いろいろな運動遊びを経験できるように、家族と一緒に体を動かしたり、遊んだりしてみてください。	